

営農計画書

住所 茅野市塚原二丁目6番1号

氏名 長野太郎

1 営農計画の概要

(1) 現在の経営状況および年間販売高等

田については小豆を耕作している(自家用) 104m² 5kg
 畑については、ジャガイモ、ネギ、キャベツ、ホウレン草、冬菜、サツマイモ、白菜、トマト、ナス、ピーマン、モウリを自家用と親戚用に耕作している 1080m²

(2) 申請地を取得した後の具体的な営農計画、予定数量、年間販売計画

項目	1年目	2年目	3年目	最終目標
営業経営形態	兼業	専業	専業	専業
経営規模	菜園 52a	菜園 52a	菜園 52a	菜園 52a
作物	多品種耕作	無農薬有機栽培 大根、馬鈴薯、ナス等	無農薬有機栽培 大根、馬鈴薯、ナス等	無農薬有機栽培 大根、馬鈴薯、ナス等
所得目標	農業 5万 給与 300万	農業 50万 その他 150万	農業 150万 その他 100	農業 200万 その他 50万
農業労働力	大人 3人	大人 2人	大人 2人	大人 2人
予定数量	ナス 50箱、馬鈴薯 1t 大根 500本 その他	馬鈴薯 4t、5t 大根 3200本程度	ナス 300箱 大根 40000本	馬鈴薯 4t、5t 白菜 3000株
年間販売計画	多品種の自家用	トマト JA、インターネット	JA、インターネット	JA、インターネット
その他				

2 農業以外の事業を行っている場合は、その概要と時間的な営農の可否

1年目は3人で多品種の野菜を栽培し2年目にそなえる (子供土、日曜日)
 2年目より農業を専向に行なう

3 取得しようとする農地に必要とする所要労働力および作業方法等

(1) 播種および作付けの方法

1年目より種まきを実施し、2年目より苗を購入し作付けを行う(作付機持)

(2) 水管理等一般管理の方法

土草等を取り除き土地を管理する。

(3) 施肥、除草、農薬散布等の方法

可能な限り家族で行い農薬等は少なくする

(4) 収穫の方法

可能な限り家族で行い、不足の場合機械を用いる
夕暮類をローションで行い、不担なく葉に収穫する

(5) 出荷の方法

現在 ワンボックスがある為それを使用し不足の場合はトラックを購入する

4 本人・世帯員の営農の経験、技術修得等の状況、今後の受講の見込み

営農経験 20年以上あり、新規技術修得をする必要がある
場合は研修会を受講する

5 本人・世帯員の営農に対する意欲および営農継続の意思

子供がアトピーなので無農薬有機栽培での耕作に意欲を持ち
営農も続ける所存です

農協組合員である為、JAと連携して行なえば、販売ルートは有利だと考えています。
インターネットを利用する。
無農薬有機栽培の講習会に参加する

6 営農に必要な機械・農舎等の所有状況

(1) 機械・農舎等の所有状況

耕運機2台、田植機、播種機各1台、草刈り機1台
貨物用ワンボックス、その他必要に応じて購入(農舎等)

(2) 営農に必要な機械の運転・操作経験・能力

現在は手作業であるが、2年目より退取し農業を専業とし
て耕作を本格的に行なう

耕作業機械 600 20年経験

トラクター 農機具を全て購入予定

7 通作方法

春物、夏物、秋物を選別し、ハウスを見ながら耕作を行なう
耕作地は、茅野であるが、1、2坪はワンボックスカー等を使用し
2坪目以降は、軽トラを作業小屋を建て通年耕作する